

事業所自己評価

事業所名：LITALICOジュニア 立川南口 教室

サービス：児童発達支援

評価実施日：2024年11月6日（水）

担当者：飯沼実咲、土方藍子、関口萌枝

事業所内分析

事業所と保護者さまとの共通点

▼保護者支援

親御様：現時点でこちらからお願いすれば面談の機会や説明の機会も作っていただいているのでありがたいです。

事業所：長時間支援になった現在も、面談の機会の確保をするように努めている。

▼支援内容

親御様：最初は先生が固定でないことに不安もありましたが、どの先生でもよくみてくださることやたくさんの先生方と関わる機

事業所と保護者さまとの相違点

▼衛生管理について

親御様：トイレの踏み台が一つしかないので、子どもが手で便座前に動かし、用を足したらまた手で洗面台まで戻るのが少し不衛生かなと気になっています。

事業所：放課後等デイサービスの利用者もおり、トイレの踏み台を増やすことへ抵抗感がある。工夫を考えていきたい。

分析・検討結果

事業所の強み

▼保護者支援

・面談の機会の確保がされている。

▼支援内容

・どの指導員でも飽きがこない支援の提供ができています。

事業所の改善点

▼職員同士の情報共有

・お子様の情報や指導内容の情報共有を行うことで、担当制でなくても支援の一定の質の担保ができていますが、細かな部分や抜け漏れがあるため、改善が必要である。

改善への取り組み

▼文字での情報共有

・会議録の共有事項を活用し、お子様の情報や指導内容の情報共有を行う。

▼会議や研修の実施

・お子さまについてのケース会議や、支援の質向上に関係する研修の実施により、チーム全体のお子様一人ひとりに対する理解度をあげる。